



INDONESIA MISSION



発行：日本福音教会(JEC) インドネシアミッション

〒662-0896 西宮市上ヶ原六番町2-42 西宮福音教会内 TEL：0798-51-5100

郵便口座：00970-3-313875 「インドネシアミッション」

HP：<https://indonesiamission.info/>



グンジュマ村ボルネオ保育所
子どもたちと保護者たち

クリスマス、そして新年おめでとうございます。お祈りとご支援をありがとうございます。

いつもこの時期に思うのは、日本は12月25日まではクリスマスで賑わうけれど、26日になったとたん一気に日本的な新年モードになり、その切り換えが慌ただしい、ということです。西欧の文化も好きだけれど、新年はやっぱり日本の文化がじっくりくると言ったところでしょうか。

思い出すと、カリマンタンのダヤク族にも共通するところがあります。ダヤク族のクリスチャンは結婚する時、教会でウェディングドレスを着て式をします。しかしその後、ダヤク族の慣習法に基づいて、民族衣装を着て、ニワトリなどを屠って村の長老のような人によってもう一度結婚の儀式が行われるのです。これをやらないと「なんだかしっくりしない」と言ったところでしょうか。「福音と文化」、今回のニュースには●族のハリジョ氏のお母さんの証しも載っていますが、文化について再度考えさせられます。

インドネシアミッション代表 高橋めぐみ



ブンカヤン・ペラカ寮 舎監 ジュマディ兄

ブンカヤンはインドネシアの西カリマンタン州にある14の県の1つです。以前はサンバス県の1部でしたが、1999年から公式にサンバス県から独立してブンカヤン県になりました。

ブンカヤンの人口の大半を占めるのはダヤク族とマレー族です。彼らのほとんどが米・とうもろこし・野菜の農家です。また、パーム油のヤシの木農園で働く人々も多くいます。宗教はキリスト教(カトリックとプロテスタント)とイスラム教が大部分を占めます。

ブンカヤンには道路のアクセスが良くないところはまだ沢山あります。沢山の村に通じている道路は舗装されていないため、行き来したり、農産物を販売に行くことは困難です。さらに、雨季(9月~12月)は、道の状態は極度に悪くなります。

教育の分野においては、町の各区に学校の校舎が

建てられています。しかし、村の学校にはまだまだ教員の数が限られていることを考えて、よりよい教育を受けるためにブンカヤン市(中心部)の学校へ行くことを選択する子どもたちがまだ多いです。また教育を受けることを断念せざるを得ない子どもたちも沢山います。

祈りの課題:

- ・政府による学校建設をブンカヤンのコミュニティの全生活層の人々が受け取ることが出来るように。
- ・政府が遠隔地域の教育の制度と質に真摯に目を留めて、子どもたちが十分に学べるように
- ・子育てをしている親たちが子どもたちの教育の大切さをもっと認識し、学校へ行くことをあきらめなくて良いように。
- ・ペラカ寮が周辺コミュニティに祝福を流していくように。



ブンカヤンの町



約140km

約100km

ブンカヤン

約250km

アンジュンガン・ATI神学校 神学生ソフィア姉の証し

支援してくださっている皆様へ

シャローム、主に祝福されている皆さん、私はソフィアと申します、今日まで私を支えてくださった全ての事に感謝します。私はATI神学校で今日まで、出された課題に遅れることなくしっかり学んでいる事を本当に感謝しています。もちろん、あまりにも沢山の課題で、もう間に合わない!できない!と思った事はしばしばありましたが。

学びの面で私の知識はまだまだ十分ではありませんし、授業の内容で理解するのが難しい時もあります。しかし理解できるように続けてがんばらなければなりません。私は今3年生で、第5学期です。今学んでいる講義で自分のベストを尽くし、特に理解できなかつたり足りない部分をしっかりと勉強していきたいと思えます。そしてここで学ぶために支援してくださっている皆さんをがっかりさせないように努めます。そしてATI神学校を卒業できるように一生懸命頑張ります。

重ね重ね、私が勉強し続ける事が出来るように、経済的支援をもってサポートしてくださった皆さんに心から感謝いたします。神様が皆様を祝福してくださいますように。



ソフィア姉とATI神学校

アンジュンガン

プニティ



老朽化の進むグロリアⅡの建物

2022.08.18 09:17

グロリア寮Ⅱのためにお祈り、支えをありがとうございます。寮生は現在女子15人、男子17人、合計32人です。寮の建物の傷みがひどいので、改修工事がスタートしました。

祈祷課題

- 1、寮改装費用のためにお祈りください。今、床の修理をしています。工事のため、また大工たちのため、お祈り下さい。
- 2、寮の他の箇所の改修のためにもお祈りください。デッキ、トタン屋根、台所(舎監の台所と子どもたちの台所)、壁塗装、寝室と台所のタンスとベッドなどです。
- 3、私たち舎監と、寮の子どもたちの健康の為にお祈りください。目の病気が流行って次々罹っています。
- 4、寮周辺にアレカナッツ(pinang)の木を植える計画があります。資金と栽培技術のためにお祈りください。

どうぞ続けてお祈りをお願いします。



カリマンタン島西部地図

こちらからグロリア寮Ⅱ動画をご覧ください。
 舎監ヘルマヌス兄制作です。
 ※最後ビデオが突然切れますがご了承ください



グロリア寮Ⅱからバダットラマ村まで歩いて帰る子どもたち



vivo Y20 2021

2022.07.24 15:26

神様は母の心を柔らかくし開いてくださいました！

神様は、遣わされたしもべを通して働かれます。子どもの頃からとても近い存在で、たくさんの犠牲を払って大きな愛で育ててくれた母、これが、私の母の姿です。母は村でアドバイザーとして、コーランを教える先生として、また信仰者として、同世代の婦人たちの模範としても、とても信頼されていました。学歴は高くありませんが、賢い女性で、特に●族語の詩を詠むことができ、この詩はよく村の結婚式の初めに使われていました。

私の悔い改めと母の反応

神様が私を捉えたのは、私がまだ学生の頃でした。イエス様を信じた者にとっては良い知らせですが、私の家族にとって、特に母にとって福音は“悪い知らせ”でした。母は、それまで彼女をとて尊敬していた人々から屈辱的な扱いを受けました。このことは、母に大きなストレスをあたえ、自殺しかけた事もありました。母は私に話しかけようとしませんでした。この事で私は本当に信仰を試されました。サタンは私の弱点は母であることを知っていたのです。私は、母に私の新しい信仰を受け入れて貰うためにあらゆる事をしました。私はある宣教師に来てもらおうとしましたがそれも上手くいかず、それどころか、私のクリスチャンの友人たちに対して母の嫌悪が益々増しました。私はほとんど諦めてしまいました。しかし神様は放ってはおかれませんでした。

神様は私の住むSB市に不思議な導きでブラジルからの宣教師を送られ、私は彼に出会ったのです。彼はナヨスタと言う名前でした。彼は私の悩みを聞いて、最終的にはSB市に暫く滞在することにし、私の傍にいてくれて、私のため、母のため、家族のために祈ってくださる事になりました。

偶然にその時はムスリムの断食の月でした。それでナヨスタもまた断食し、また●族の文化を学んで●族の服を着て、ムスリムの方法で祈りました。それで、私は彼を母に会わせてみました。母は初め、彼の容貌から彼をアラビアからのムスリムだと思っていました。ナヨスタは普通の宣教ではないことをしていました。彼はいっしょに断食し、いっしょに断食明けの時を持ち、ムスリムの祈りの時の小さな帽子と腰巻を着ました。私は母に彼はクリスチャンだと伝えました。しかし母は彼を拒絶しませんでした。私の母はナヨスタに沢山の詩を与えました。ナヨスタは、ほとんど言葉(●族語)は理解出来なかったけど、母が話すのを聞くことをとても喜びました。ついには、母はナヨスタが居る事を大変喜ぶようになりました。ある時母が病気になった時、ナヨスタはイサ・アルマシ(イエスキリスト)の名によって祈りました。それ以外にも、母がいつも読んでいるコーランを通して、ナヨスタは福音について沢山の事を母に伝えました。

それ以来、母は私の他のクリスチャンの友達にも心を開くようになりました。そしてクリスチャンの友達を連れてきても拒絶する事がなくなりました。

忠実な主のしもべを通して、神様が私と母との関係、私と家族との関係を回復させてくださったことを本当に感謝します。アーメン



ハリジヨ兄 (左) 断食明けの訪問

いつもご支援
ありがとうございます
ございます

Merry Christmas from Indonesia

グロリア寮 | 舎監
デルフィ姉

グロリア寮 | 舎監ヘルマヌス兄

ベラカ寮舎監ジュマディ兄

ベラカ寮舎監キテオン兄

— 祈りのリクエスト —

ATI神学校

- ◎神学生、スタッフの祝福のために。
- ◎神学校の経済が祝福されるように。
- ◎スルカム病院看護寮で実習しているムンキン（グローリア寮Ⅱ出身）のために

3つの学生寮共通

- ◎寮生たちの祝福のために。
- ◎舎監達に知恵が与えられるように。寮生たちの霊的指導のために。
- ◎宣教団体のYPPH西カリマンタン支部と良いコミュニケーションを取りながらともに宣教の働きを進めていけるように。
- ◎寮出身者たちの働き（看護師、小学校教師、大学教師、保育所の働き、村長、村の長老《礼拝を導く》、など）を通して奥地スンクン地域のアニミズム信仰が根底から変えられていくように。

エンティコン・グローリア寮Ⅰ

- ◎寮への道に地崩れ対策で排水溝を設置しましたが、うまく排水するように。斜面であと一か所メンテナンスが必要です。

ルートウンパワン・グローリア寮Ⅱ

- ◎扉、屋根、壁など改修工事中です。子ども達が良い環境で生活できるように。
- ◎ピナンの木プロジェクト、野菜作りプロジェクトなど舎監が企画中です。寮の経済的自立に繋がるように。

ブンカヤン・ベラカ寮

- ◎ベラカ寮が地域の必要に応える寮として運営していけるように。
- ◎舎監チームのリーダーであるギデオンに必要な知恵が与えられるように。

ボルネオ保育所

- ◎保育所の建物（今は助産所を間借り）と机、いすなどの備品の必要のために。
- ◎子ども達がイエスキリストを主として信じるように。
- ◎2年後の政府認可に向けて、一步一步進んでいけるように。

奨学生（中高生寮出身者）

- ◎ジャワ島で修士課程に進学し、大学教師を目指すスインのために。
- ◎バダットラマ村に診療所を開設する夢をもつドノの健康と学びのために。

クリスマスに向けて
塗り替えられた
プニティ教会



大学教師を目指す
スイン兄

プニティ・アナスタシス教会

- ◎フレンキー牧師の牧会の祝福のために。
- ◎教会が政府と地域に正式に認可されるように。手続きがスムーズに進むように。

沿岸部族の働き

- ◎ミッションハウスが●族宣教のために用いられるように。
- ◎タヨナ兄の毎週火曜の断食祈禱会の祝福のために。地域の教会が●族伝道に重荷をもち共に祈っていけるように。
- ◎ハリジョ兄。●族の母、姉、そして親族の救いのために。月1回ほど出身村を訪問しています。3人の子どもたちの健康が守られるように。

その他

- ◎現地スタッフとの良いコミュニケーションのために。

インドネシア教会交流

堺福音教会・三国チャペル
東 聖土

近年、世界が近くなって、日本にいてもインドネシア人の方とつながりを持てる機会が身近にあると感じることがありました。JECとつながりのあるインドネシア人教会は、日本に7か所と他に8つの伝道所があります。そのうちの1つが大阪にあり、JEC堺福音教会の青年が11月に、大阪インドネシア人教会の野外集會に参加してきたというお話を聞きました。

その日、集會に来ていた大阪インドネシア人教会のメンバーは30名ほどで、学生や社会人など様々で活気があります。そして日本に住んでいるので、多くの方が日本語でコミュニケーションをとることが出来ます。ですから、インドネシア語が出来なくても問題ありません。日本語でコミュニケーションは取れますが、あたたかくてピュアな部分はインドネシア人のままです。すぐに打ち解けて、参加したメンバー全員が楽しんでいました。この日は「イエス様に従いたい！」というテーマだったのですが、違う国籍の人が同じテーマで分かち合えることが素晴らしいです。イエス様のいのちが国籍、民族を越えて届くことを実感しました。日本人のクリスチャンが珍しいらしく、なぜクリスチャンになったのか？等の質問とかも受けた人もいたようです。

次は彼らが堺福音教会に行きたいとの声が上がったようで、継続した交流が生まれそうです。日本にいても、日本人がインドネシア人と信仰を分かち合え、インドネシア人が日本でイエスさまに従って生きて、私たちが日本で世界と触れることが身近に出来る時代です。



綺麗な秋空のもと、集會が行われました